

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2019 - 20

- 1 ガバナーメッセージ
- 2 研修会・会議・委員会報告
- 7 ロータリー財団グローバル補助金奨学生報告
- 8 2018-19 年度決算報告、例会出席報告
- 13 9月・10月行事予定、
R財団・R米山記念奨学会寄付者、会員異動
- 14 ハイライトよねやま

基本的教育と識字率向上月間・ロータリーの友月間



2019-2020 年度ガバナー
松本 耕作



「山中温泉川床」© 石川県観光連盟

「最近思うこと～ガバナー公式訪問が始まって～」

9月は「ロータリーの友月間」であります。そのことについてコメントする前に7月16日富山RCを振り出しに始まったガバナー公式訪問について書きたいと思えます。今日現在約1/4の訪問が終了し、この月信が発信される頃には約1/2の訪問が終了していることかと思えます。確かにタフであることは確かですが、私は副幹事の支援もあり、いたって順調です。むしろ地区内の多様なクラブを訪問することが、ある意味楽しみになってきています。改めて申し上げるまでもありませんが、クラブの規模がすべてではありません。比較的大きなクラブでも活動が低下しているとみられるクラブもあれば、小さなクラブでも地域に密着し活発なクラブもあります。その違いは会員が共通認識を持っているかどうかなのかもしれません。会員同士の連絡をグループラインで行っているクラブがあったことも私の所属するクラブではなかなか発想のできないことでした。地区全体で見れば、課題は中規模のクラブ（ピーク時から会員を減らしてきたクラブ）がこのままじりじりと活力を失っていくか、反転して元気になっていくか？会員増強観点で見れば純増1名、2名と言わず思い切って行動するのも一つの方法なのかもしれません。

これまでロータリーでの経験、サンディエゴの国際協議会で勉強してきたことを基にガバナー所信を発表したものの、次々と入ってくる情報や直接見聞きする

ことによって年度が始まる前に発表した所信と表現上のズレが生じ、書き換えた方がよいかと思ったこともありました。しかしそれでは混乱をきたすことから、所信は所信として走りながら考え行動することとしました。「情報は待っているだけではダメで、必要な情報は取りに行くことが必要です。」そんな意味で「ロータリーの友」は貴重な情報源の一つであることは間違いありません。ロータリーの基本的な情報を伝達する役割と奉仕活動のニュースや記事を伝える役割があるとすれば、雑誌ですから堅苦しく考えず、気楽に手に取ってご覧いただいてみてはいかがでしょうか。

11月2・3日の地区大会のRI会長代理が決まりました。国際ロータリー第2760地区パストガバナーで第2地域のARC（ロータリーコディネーター補佐）を務めておられる神野重行様です。神野PDGは株式会社金沢名鉄丸越百貨店の社長として、金沢東RCにも在籍なさっておられました。ご縁のある方をRI会長代理としてお迎えすることに感激いたしております。

国際ロータリー第2610地区
2019～2020 ガバナー事務所

2019-20 Governor 松本 耕作

〒920-0025 金沢市駅西本町1丁目6番20号
シャインシティII 101号室

TEL 076-256-0918 FAX 076-256-0920

E-mail matsumoto2019-20@rotary2610.gr.jp

国際青少年交換委員会・国際青少年交換クラブ委員長会議

6月30日に石川県地場産業センターにて、当地区の国際青少年交換クラブ委員長会議が開催されました。この会議はロータリークラブの新年度の開始時に毎年開かれる会議で、地区内の全クラブの委員長に集まって頂き、新年度の交換留学生のプログラムについて説明をさせていただくことが目的です。

今年も例年通り、10名の長期交換留学生を海外に派遣し、同数の高校生を海外から受け入れる計画です。他の地区ではほとんどが一般公募による学生を選抜していますが、当地区ではロータリークラブの子弟を優先して選抜し、候補者が少なければ公募するという方式をとりられています。関東地方などは、ロータリー交換留学生の人气が高く、公募の倍率は10倍以上という狭き門になっています。しかしながら当地区ではロータリーの子弟を優先ということで倍率は約1倍で、ロータリーの会員がメリットを享受でき

るプログラムであります。当地区からの派遣は、アメリカ、カナダ、オーストラリアとすべて英語圏ですので、1年間留学をすれば英語力の向上は間違いありませんが、それは2番目の効果であり、1番素晴らしいことは、他人に感謝する気持ちを上手に伝えられること、自分の意見を的確に伝えられることなど、人間として一回りも二回りも成長できることです。8月31日で既に来年派遣の留学生の募集は終わっていますが、高校1・2年生のお子様をお持ちの会員の皆様におかれましては、ご検討をされてははいかがでしょうかと思います。

また今年は3年に一度のベルギーとの夏季短期交換留学で23名のベルギー大学生が富山県と石川県で各1週間ずつホームステイをする年にあたりますので、ベルギーとの短期交換の概要も説明させていただきました。来年(2020年8月)には当地区から大学生を約1ヶ月

間EUへ派遣し、うち2週間はベルギーのロータリアンの家庭でホームステイをしますので、今年ホスト・ファミリーを引き受けて頂いた会員の子弟を派遣します。以上の内容で各クラブ委員長の皆様へ説明させていただきました。どうぞよろしくご検討ください。

(国際青少年交換委員長 中田 吉則)



第1回地区ロータリー米山記念奨学会委員会、世話クラブカウンセラー研修会・指定大学担当者懇親会

毎年7月第一土曜日が、米山地区事業の始まりです。第一回の委員会、これは2020年度米山奨学生の指定校・応募条件・応募枠など選考に関することがメインとなります。今年の指定校は13校、奨学生割り当て数20名、内新規採用数15名と前年度より1名の減。「各国からの応募が欲しい」「一か国からの採用を30%に抑えたい」「各大学へのアプローチの方法」など。今期の米山事業と来期の奨学生の選考が同時にスタートとなりますから、大変な楽しみです。米山には3つの小委員会があります、担当事業に専念できれば委員の負担も減る、もう少しです。

カウンセラー研修会では、お世話クラブの担当者様とカウンセラー様にて、奨学生にロータリーと米山を教えてあげてほしい。また、今年地区大会に、当地

区より終了された奨学生の同窓会的一日を作りたい・・・と言ったところ沢山の意見が貰えました。交通費は？登録費は？会費は？から始まり、学友会とは違うの？修了生の現在地は把握してないの？地区内にいる修了生に絞ったら？などなど。奨学生とお世話クラブ、そしてカウンセラー各位様と、毎年連絡を取り合う何かがないかなと軽く思ったのが大きな間違いでした。今年度は地区内に残っているはずの修了生を先に連絡を取ってみたいと思います。

8/3～8/4の米山梅吉記念館に行く今年の奨学生一泊研修会、前回は苦勞したのが泊まる場所確保しました、今年には先に28名分宿泊場所確保しました、奨学生の人数を確定してからとします。

大学担当者様との説明・懇親会。米山事業は意義ある事業と言っていただき

ましたから、同じ思いを持っていると考え突っ込んだお願いを致しました。ここでは書けません、今後は個別に訪問して奨学生の選考に繋げます。

最後に、ほぼ一日を通して同席いただいた松本ガバナー・八塚エレクト・柳生カウンセラー様には大きな感謝です。出席いただいた皆様、ありがとうございました。少しずつ知られていく米山を感じた一日でした。

(ロータリー米山記念奨学会委員長

村中高次郎)



社会奉仕委員長会議

松本ガバナー年度に於ける第一回地区並びにクラブ社会奉仕委員長会議を7月13日(土) 金沢ニューグランドホテルにて、松本ガバナーご出席のもと開催いたしました。出席者は総勢52名です。今回の委員長会議の主たる目的は各クラブに於ける社会奉仕委員会の事業計画発表です。他クラブの事業を知る事によって是非追加行事に加えて戴きたいと思っております。「地域安全・暴力追放市民大会」「海外の国々に対する奉仕活動」、「祝日に国

旗掲揚の普及推進」、「婚活活動の推薦」等々ユニークな事業も多々ありました。当日参加の各委員長には全員に事業計画の発表を行って欲しいので、お一人3分～5分以内での短い持ち時間となりましたが、全委員長の事業計画発表が出来ました事、松本ガバナーと共に、我々地区委員全員が安堵致しました。本当に各委員長の皆様ご協力ありがとうございました。

(社会奉仕委員長 西 三世)



米山学友会第14回定期総会

日本の元号が「令和」になって最初の総会が2019年7月15日(海の日)に小松市のCafé&Dining BRIDGEで行われました。

米山奨学生19名を含めロータリアンと米山学友、総勢47名の出席で行われ、最初に松本耕作ガバナーの祝辞を頂き始めました。前年度の活動報告や会計報告の後、5年間会長を務めてきた董又碩(ドンウソク)氏に代わって呉亜軍(ゴアゲン)氏が会長として進めて行くことになりました。米山記念奨学会委員会の

役員も紹介され、村中委員長と中田副委員長が学友会より感謝状を頂きました。また、今年度の新しい取り組みとして11月に行われる地区大会に学友会の活動を知ってもらえるよう「写真展示スペース」をお願いしていくことにままりました。総会は1時間半余で終わり、第二部として昼食を兼ねた新規奨学生の交流会、第三部として奨学生がこれから各クラブで行う卓話についての要点や注意点などを説明し、実際の卓話形式で学友が自分の出身地や研究について画像を

使い紹介しました。最後に全員での写真を撮り終了となりました。

(ロータリー米山記念奨学会委員会

副委員長 嶋田 登)



危機管理委員会開催報告

7月20日に第1回目の危機管理委員会を開催いたしました。

私自身も2月24日に開催された全国危機管理委員会のセミナーと5月25～26日の国際ロータリー青少年交換研究会(金沢開催)に参加しただけですので、最初に北川地区筆頭副幹事より危機管理の目的と委員会の役割について説明と当

地区の現状について説明をいただき、今後の委員会活動についての討議に入りました。

危機管理の仕組みとして、危機が発生する前の予防、危機が発生してからの対応、危機後の対応の仕組みを作る事が重要です。委員会としては、青少年交換プログラムで実施される交換学生へのオリ

エンテーション時にホストクラブの幹事さんにも参加をいただき、危機管理の目的と役割についての説明を実施し、対応能力を理解していただくこととしました。その結果を踏まえて、11月23日の第2回目の委員会を開催して参ります。

(危機管理委員長 八塚 昌俊)

地区ローターアクト会長幹事会議

今年度初の地区行事である第一回会長幹事会議を石川県地場産業振興センターにて開催しました。

当日は地区副幹事（青少年奉仕委員担当）山岸晋作様を始め地区ローターアクト委員長高野純平様並びに地区ローターアクト委員、金沢ロータリークラブローターアクト委員長の皆様にご参加頂き、会議には地区役員並び各クラブの会長幹事が出席し終始和やかな雰囲気の中会議を無事執り行うことが出来ました。

会議の内容は、直前代表納谷春佳さんより、第41回年次大会の振り返りと決算報告を、地区代表の竹内康介さんより今年度の地区運営方針並びに予算報告をして頂きました。

2610地区は会員減少にあり今年度は41名のスタートとなりました。しかしながら会員が少ないなりに質の良い地区運営を目指すべく地区ターゲットは「量

より質」とし、①行事への出席人数の向上②各クラブを巻き込む③会員増強の3つの働きかけを掲げました。

各クラブが自クラブだけでなく、周囲や他クラブを巻き込み質の良い実のある例会の運営になるよう地区としてサポートに努めたいと思っております。そして、量より質とはいえ会員増強は活動の継続にもっとも大切なことですので、今年度はホームページを立ち上げ個人会員の集客並びにローターアクトの活動周知のツールとしての活用を予定しております。

最後に山岸様と高野様よりご講評を頂きましたのでご紹介いたします。

質の良い活動をすることに意味がある。各クラブの質を上げてロータリーに報告してほしい。（山岸様）

ロータリーにローターアクトの活動を見てもらうことが大事なので、各クラブ

でロータリーが参加できる例会内容を考え、年間行事に盛り込んでほしい。（高野様）

山岸様、高野様のローターアクトへの思いやりのお言葉は我々のローターアクトメンバーの大きな支えとなるものでした。ありがとうございました。今後とも有意義な地区運営を出来るように邁進して参りますので、ロータリー皆様からのご指導ご協力の程宜しくお願いいたします。

（国際ロータリー第2610地区

ローターアクト地区幹事 中田 茉優）



地区ローターアクト委員会

7月21日（日）に石川県地場産業振興センターで第1回地区ローターアクト委員会を開催いたしました。

今年度の委員メンバーに加え青少年奉仕部門、山岸副幹事に御出席いただき今年度の委員活動について会議を執り行いました。当日午前中に地区ローターアクトクラブ第1回会長幹事会あり今年度の地区ローターアクトクラブの活動計画発表がありました。それに伴い、地区ローターアクト委員会もこれまで以上にローターアクトクラブをサポート出来るように委員メンバーの意思統一を図りました。今年度はローターアクトクラブが持続性を持って円滑に活動が行える様にクラブ委員長会議を9月22日計画しております。そこ

では、やはりローターアクトクラブが持続的な活動を行うためには、各スポンサークラブがこれまで以上のサポートの必要性を求められているということを踏まえ、各クラブのローターアクトクラブの状況報告と今後のサポート体制並びにローターアクトクラブの必要性を各クラブローターアクトクラブ委員長と地区ローターアクト委員会で協議する所存です。

さて、今年度も地区ローターアクトクラブは様々なプログラムを計画しております。私も委員長挨拶の中で申し上げましたが、次世代を担う若者のリーダーシップの育成、地域社会の貢献の場としてローターアクトクラブは最適な環境と思っております。グローバルかつ有能な

人材を育むことこそが私たちの職業並びにロータリークラブに繁栄の道を示してくれると信じております。しかしながら、会員数の減少、アクト活動の制限、縮小となっているのが現状です。我々ロータリアンが奉仕のパートナーとして共に発展していく為にも今一度、各スポンサークラブのご協力をお願いいたします。

（ローターアクト委員長 高野 純平）



地区広報委員会・クラブ広報委員長会議

地区広報活動にご理解とご協力を賜り、お礼申し上げます。7月21日に開催いたしました地区広報委員会・クラブ広報委員長会議で、お願い致しました事項を確認したいと思います。

1. 各クラブでの活動報告を word 様式報告書にて年間最低1件報告願います。

2. 2610 地区ホームページ・2610 地区 facebook に掲載しますので、「シェア」・「いいね」をお願いいたします。

3. MyRotary のアカウント登録を、お願いいたします。(地区の目標は、60%を目指しています。

以上、よろしくをお願いいたします。

(広報委員長 松村 和浩)

クラブ会員拡大・増強委員長会議

本年度 2610 地区 クラブ会員拡大・増強委員長会議が7月27日(土)に石川県地場産業振興センター新館にて開催されました。地区内 64 クラブより本年度の拡大・増強委員会に携わる委員長を中心に 45 名を超すメンバーが一堂に会してロータリーメンバーの会員数拡大の必要性について改めて学ぶきっかけとなる事業となりました。

会の冒頭では松本耕作ガバナーから国際ロータリーと各クラブとのつながりをいかにフォローアップするかという本年度の強い思いのご挨拶があり、その後の諸江隆地区拡大・増強委員長からは今回の事業の開催趣旨の説明をご自身の経験も踏まえながら、熱く語っていただきました。引き続きの講演

では本年度の地区 RLI 委員会委員長であり、2015-16 年度の地区ガバナーでもある柳生好春パストガバナーに「なぜ会員拡大・増強が必要か?」という演題にて、聴講する参加メンバーの心に深く響くような素晴らしい内容のお話をしていただきました。ロータリークラブは周知の通り積極的な社会奉仕団体であるが、会員数の拡大、つまり、奉仕活動をする人を増やすことは実はクラブにとって最大の社会奉仕活動ではないのか、ロータリークラブの最大の財産は所属するロータリアン自身であるという明快かつ、至極当然の話を聞く中で、それぞれが本年度各クラブでより積極的な会員拡大活動を行う上での大きな力を得ていただいた

ものと確信できる事業になりました。

(会員拡大・増強委員会 戸上 浩一)



第1回地区職業奉仕委員会・第1回クラブ職業奉仕委員長会議

7月28日(日)に石川県地場産業振興センターにおいて第1回地区職業奉仕委員会と第1回クラブ職業奉仕委員長会議を開催いたしました。

午前の地区職業奉仕委員会委員会は、松本ガバナー、若林直前ガバナーをお迎えし、職業奉仕委員会メンバー6名と不室副幹事と共にテキスト「ロータリーの職業奉仕とは(佐藤千壽著)」を抄読する形式で職業奉仕勉強会を実施しました。

午後からのクラブ職業奉仕委員長会議では、林委員長より過去3年取り組んできた各クラブの職業奉仕勉強会の普及活動の状況報告と、今年度の事業計画の確認をした後、職業奉仕に関する R I のこれまでの歴史についての説明がありました。

その後、一般ロータリアンの方々にもご入場いただき、今年度職業奉仕部門担当カウンセラーの若林啓介直前ガバナーに「職業奉仕はロータリーの核心か」と題してご講演いただきました。配布資料「職業奉仕の手引き:実践しよう」(MyRotary から入手可)を使いながら、現在の R I の職業奉仕に対する考え方や各クラブにどんな活動を要請しているのかなどをととも分かりやすく解説していただきました。

次回は令和2年1月19日に地区委員会、クラブ委員長会議にあわせて、刀根荘兵衛パストガバナー(敦賀 RC)の職業奉仕講演会を開催する予定です。多くの方にご参加いただき、ご職業奉仕についてさらに理解を深めることで、各クラブの職業奉仕活

動の一助となりますことを心より願っております。

(職業奉仕委員会 副委員長

吉田 大介)



米山奨学生一泊研修会

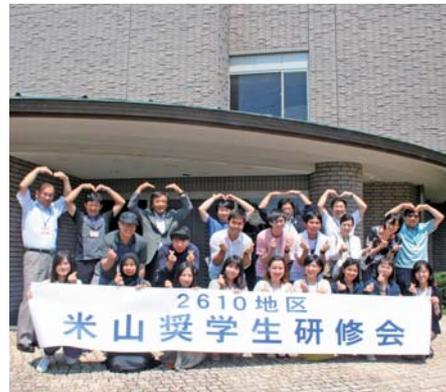
一泊研修会の目的は、奨学生間の交流と米山事業の理解を深める事そして、日本の文化を身を持って体験してもらう事でもあります。今年度の同期として、終了後は共に校友会に残っていただくには知り合う事、安心感を育てる事、ロータリーを好きになってもらうことが重要と感じます。

さて、今年は静岡の米山梅吉翁記念館に行つてまいりました。参加した奨学生たち同志の交流は一日が十年のごとく花が咲いたと感じましたから成功です。米山事業の事も、記念館に行ったことにより記憶に残ったはずです。食事（イタリア料理）文化の違いで食することが出来ないものがあるため、3年前から現金

を渡し、自分でえらんでもらう方法も完ぺきでした。が、米山事業に気持ちを持って賛同してくれている同じ地区のロータリーアンとの交流が、一緒に行った私達地区委員8名としか出来なかったこと、大きな問題です。

昨年は高岡にて40名を超える奨学生と、ガバナーはじめロータリー会員と交流が出来、奨学生同士間の交流も今年とそんな色なく出来ていたと感じました。2回の研修会で思いましたのは、来期は地区内のクラブ行事に参加させていただき交流の場を持たないものかと…。米山に声をかけてください、よろしく願い致します。
(ロータリー米山記念奨学会委員長

村中高次郎)



第2回地区戦略計画策定特別委員会

今年4月から毎月開催させていただいている地区戦略計画策定特別委員会ですが、地区最大の目的は「ロータリークラブの強化し支援すること」そのために持続的に発展できる地区を考えた場合のビジョンと中期的に改善していくべき課題（地区組織、ガバナー事務所、地区財務、数値目標など）を議論してきました。前

年から数えて5回目の今回であらかたの議論は終了し、次回取り纏めをおこなう予定です。地区組織については次年度の八塚GEの準備に間に合うよう、ガバナー事務所の固定化については3年後あたりを目途に準備を進めていくこと、また今年度からでも変えていくことができるものは変えていこうという姿勢で、その一

端はガバナー公式訪問の際にも少し話題にしております。若林直前G、八塚GE、神野GNの4名が同じテーブルで、将来にわたる共通の課題を議論したことがこの委員会の一番の成果であったのかもしれませんが。乞うご期待？

(地区戦略計画策定特別委員会委員長

松本 耕作)

国際青少年夏季交換留学生

去る8月4日から8月18日まで、1974年から継続しているベルギー夏季短期交換留学生23名が当地区でホームステイを体験しました。最初の一週間は富山県でホームステイをし、日帰り黒四ダムへバス旅行を実施しました。後半の一週間は石川県でホームステイをし、福井の永平寺や東尋坊へ日帰りバス旅行をしました。特にベルギーの海岸は砂浜なので、東尋坊のような断崖絶壁は皆無

です。皆さん感動していました。ベルギーの大学生にとって、日本の猛暑は湿度も高く辛い気候でしたが、飛騨高山や能登半島へ行ったり、ホストファミリーの方々とみんな楽しく毎日過ごしていたようです。また17日の夜は松本ガバナーにも参加して頂き、「さよならパーティー」を金沢市内のホテルで開催しました。パーティーが開きになってみんな名残惜しいのか、なかなか帰ろうと

しませんでした。

このプログラムは3年サイクルで行われている事業であり、来年度は当地区から大学生をベルギーへ派遣しますが、3年目はお休みとなります。今年の来日で15回目になりますが、既に45年の歴史があるプログラムなので親の世代で参加して良い思い出があるから子供を参加させたロータリーアンも何人もいます。またこの留学がきっかけで結婚したメン

パーも10組はあります。高校生の1年間の長期派遣と異なり特に学校へ通うわけでもないのでホストファミリーは一週間とはいえ、毎日の負担がかなりありますが、その分、来年自分達の子供がお世話になるかと思うと力も入ります。ホストファミリーを引き受けて頂きました

ロータリーアンの皆様には多大なる感謝を申し上げますと共に、子供達の来年のベルギー派遣をお待ちしております。2020年1月にはベルギー夏季短期交換留学生の募集要項を発表する予定です。

(国際青少年交換委員長 中田 吉則)



ロータリー財団グローバル補助金奨学生報告

報告者 金沢医科大学腎臓内科学 ポストン大学腎臓内科学 林 憲史

皆様、始めまして。グローバル補助金奨学生の林憲史と申します。令和元年の7月から米国マサチューセッツ州のボストンにあるポストン大学腎臓内科で医学研究に従事しております。

6月後半にボストンでの生活をセットアップするために家族を日本に残し単身渡米しました。到着早々にボストンロータリークラブで私のホストをして下さる、Dr. Paul Shellitoと Ms. Barbara Shellitoがディナーに連れて行って下さいました。Dr. Paul Shellitoはハーバード大学関連病院であるマサチューセッツ総合病院の消化器外科に長らく勤めていらっしゃいましたが、この春に退職されたそうです。とても優しいご夫婦でなにかあったらすぐに相談するようにと仰っ

て下さり、とても安心しました。また、ボストンロータリークラブのピーコンヒル散策のイベントにお誘い頂きましたので参加してきました。米国建国の舞台となったボストン歴史地区は赤レンガでとても美しい町並みでした。

8月からは家族も合流して新しい生活をスタートしました。真夏のボストンは日差しがあれば暑いのですが、日本のような湿度はなく大変過ごしやすいです。建物内は冷房が効きすぎて寒いくらいで、特に私の研究室の寒さは尋常ではなく、真夏なのにフリースを着て研究をしています。

家賃の高さには閉口しますが、その分治安は非常に良く、家族連れには安心です。子ども達の小学校や幼稚園も決まり

生活が落ち着いてきました。海外生活は今回が人生初であるため、英語や文化の違いに戸惑うことがありますが、これまでのところ大きなトラブルなく生活することができています。

8月中旬には、Shellitoご夫婦が私達家族をご自宅にお招き下さり、Cook-outというスタイルの食事を振る舞って頂きました。医学研究留学であるため、研究室の人間関係に限定されるのかなと考えていましたが、ボストンロータリークラブの皆様、特にShellitoご夫婦との交流は米国の文化を体験できる大変貴重な経験であり、このような機会を頂けたロータリー2610地区の皆様には感謝申し上げます。



ピーコンヒル散策イベントにて。

左から2番目と3番目がShellitoご夫婦で、右端が代表のMs. Lori Karasです。



Shellitoご夫婦のご自宅でのCook-outにて。

私の家族とボストンロータリークラブの皆様です。前列右端のご夫婦は以前ドイツからのグローバル補助金奨学生として米国にいらしたそうです。

2018-19年度 決算報告書(2018年7月1日～2019年6月30日)

地区資金収支総括表

(単位：円)

項目	前年度繰越(A)	期間総収入(B)	期間総支出(C)	次期繰越(A+B-C)
一般会計	10,522,575	20,553,686	19,030,568	12,045,693
普通預金				
地区ロータリー米山記念奨学会	0	3,934,010	3,934,010	0
ガバナーエレクト事務所	0	7,870,670	7,870,670	0
計	0	11,804,680	11,804,680	0
小計	10,522,575	32,358,366	30,835,248	12,045,693
合計	10,522,575	32,358,366	30,835,248	12,045,693

上期会員数：2,631名、下期会員数2,678名

一般会計

■収入の部

(単位：円)

科目	17-18 執行額	18-19 予算額	18-19 執行額	予算差額	執行率	備考
地区会員数	2,678	2,650	2,680	30	101.1%	
前期繰越金	11,085,521	5,000,000	10,522,575	5,522,575	210.5%	
地区資金	16,681,535	16,655,250	16,700,475	45,225	100.3%	上：@ 3,185 × 2,635名 下：@ 3,100 × 2,680名
ロータリー文庫拠出金	796,350	795,000	797,250	2,250	100.3%	上：@ 150 × 2,635名 下：@ 150 × 2,680名
ガバナー会運営協力金	530,900	530,000	531,500	1,500	100.3%	上：@ 100 × 2,635名 下：@ 100 × 2,680名
平和奨学生支援金	40170	39,750	40,200	450	101.1%	下：@ 15 × 2,680名
RIJYEC 維持協力金	530,900	530,000	531,500	1,500	100.3%	上：@ 100 × 2,635名 下：@ 100 × 2,680名
雑収入	97	10,000	176	△ 9,824	1.8%	利息
地区大会戻入	3,335,635	0	572,675	572,675		
地区研修・協議会戻入	1,409,583	0	692,498	692,498		
台湾東部地震被害義捐金残金	66,203	0	0	0		
米山記念奨学会委員会戻入	77,525	0	687,412	687,412		
ポリオ撲滅のためのニコボックス残金	54,137	0	0	0		
収入計(A)	34,608,556	23,560,000	31,076,261	7,516,261	131.9%	

■支出の部

(単位：円)

科目	17-18 執行額	18-19 予算額	18-19 執行額	予算差額	執行率	備考
地区大会費	724,836	700,000	767,950	△ 67,950	109.7%	
役員リーダー旅費	0	0	0	0	0%	
感謝表彰状記念品費	574,836	550,000	617,950	△ 67,950	112.4%	
RI 会長代理記念品費	150,000	150,000	150,000	0	100%	
地区大会委員会費他	0	0	0	0	0%	
指導者育成セミナー費	51,965	600,000	304,868	295,132	50.8%	
会議費	51,965	600,000	304,868	295,132	50.8%	
地区研修・協議会費	400,000	400,000	400,000	0	100%	
役員リーダー旅費・交通費	0	0	0	0	0%	
補助費	400,000	400,000	400,000	0	100%	4/21 地区研修・協議会補助費
会長エレクト研修セミナー費	700,000	700,000	700,000	0	100%	
役員リーダー旅費・交通費	0	0	0	0	0%	
補助費	700,000	700,000	700,000	0	100%	3/17 PETS補助費
IM費	700,000	900,000	700,000	200,000	78%	
補助費	700,000	900,000	700,000	200,000	78%	@100,000 × 7 分区 (石2～4、富1～4)
ガバナー会費	715,652	620,000	610,000	10,000	98.4%	
会議費	175,300	100,000	152,000	△ 52,000	152%	7/1 ガバナー会費、8/27-28 第2ゾーン戦略計画推進セミナー
旅費・交通費	540,352	520,000	458,000	62,000	88.1%	7/1 ガバナー会、11/20 R研究会、4/8、9 会員向上S
地区役員会費	1,274,605	1,380,000	1,095,641	284,359	79.4%	
会議費	271,605	350,000	200,641	149,359	57.3%	7/8 ガバナー補佐会議、第2ゾーン戦略計画S、11/20 R研究会、2/3 RYLA他
旅費・交通費	235,000	250,000	127,000	123,000	50.8%	7/8 ガバナー補佐会議、第2ゾーン戦略計画S、11/20 R研究会、2/3 RYLA他
ガバナー補佐費	768,000	780,000	768,000	12,000	98.5%	ガバナー補佐上半期、下半期
地区諮問・指名委員会費	312,716	455,000	241,274	213,726	53%	
会議費	278,716	400,000	191,274	208,726	47.8%	7/7 諮問、9/7 指名、10/28 諮問、12/25 指名、2/16 諮問
旅費・交通費	34,000	55,000	50,000	5,000	90.9%	7/7 諮問、9/7 指名、10/28 諮問、12/25 指名、2/16 諮問

科 目	17-18 執行額	18-19 予算額	18-19 執行額	予算差額	執行率	備 考
地区財務・監査委員会費	200,541	250,000	195,264	54,736	78.1%	
会議費	164,541	200,000	159,264	40,736	79.6%	9/15、12/15、2/16、6/15、7/25
旅費・交通費	36,000	50,000	36,000	14,000	72%	9/15、12/15、2/16、6/15、7/25
地区会計事務所費	0	360,000	360,000	0	100%	
危機管理委員会	0	100,000	0	100,000	0%	
会議費	0	50,000	0	50,000	0%	
旅費・交通費	0	50,000	0	50,000	0%	
RLI委員会費	363,753	400,000	357,872	42,128	89.5%	
会議費	330,753	45,000	35,178	9,822	78.2%	7/21、8/7 委員会
事業費	0	325,000	250,204	74,796	77%	RLI日本支部会費、8/25 委員会、11/3 委員会、12/2 委員会
旅費・交通費	33,000	30,000	72,490	△ 42,490	241.6%	委員会交通費、講師交通費
会員拡大増強委員会費	229,108	210,000	112,176	97,824	53.4%	
会議費	189,108	160,000	67,456	92,544	42.2%	7/14 会員拡大増強委員会
事業費	0	0	0	0	0%	
旅費・交通費	40,000	50,000	44,720	5,280	89.4%	7/14 会員拡大増強委員会交通費、講師交通費
表彰審査委員会費	0	5,000	0	5,000	0%	
会議費	0	3,000	0	3,000	0%	
旅費・交通費	0	2,000	0	2,000	0%	
立法研究委員会費	0	10,000	0	10,000	0%	
会議費	0	5,000	0	5,000	0%	
旅費・交通費	0	5,000	0	5,000	0%	
広報委員会費	272,604	546,000	387,250	158,750	70.9%	
会議費	54,564	60,000	15,210	44,790	25.4%	7/15 広報委員会
事業費	203,040	486,000	365,040	120,960	75.1%	サーバー費用代、WEBサイト改修業務
旅費・交通費	15,000	0	7,000	△ 7,000	0%	7/15 広報委員会
ロータリー情報委員会費	70,518	80,000	63,594	16,406	79.5%	
会議費	10,518	15,000	0	15,000	0%	
事業費	56,000	60,000	57,594	2,406	96%	7/29R 情報委員会
旅費・交通費	4,000	5,000	6,000	△ 1,000	120%	7/29R 情報委員会
雑誌委員会費	0	3,000	0	3,000	0%	
会議費	0	3,000	0	3,000	0%	
旅費・交通費	0	0	0	0	0%	
職業奉仕委員会費	531,582	270,000	233,500	36,500	86.5%	
会議費	121,382	90,000	62,180	27,820	69.1%	7/22 委員会、9/9 委員会、3/16 委員会
事業費	367,200	150,000	147,320	2,680	98.2%	7/22 委員会、9/9 委員会、3/16 委員会
旅費・交通費	43,000	30,000	24,000	6,000	80%	7/22 委員会、9/9 委員会、3/16 委員会
社会奉仕委員会費	104,587	105,000	100,557	4,443	95.8%	
会議費	79,587	80,000	73,557	6,443	91.9%	7/28 委員会、9/1 委員会
事業費	0	0	0	0	0%	
旅費・交通費	25,000	25,000	27,000	△ 2,000	108%	7/28 委員会、9/1 委員会
国際青少年交換委員会費	5,159,752	5,280,000	4,408,328	871,672	83.5%	
長期交換学生受入費	2,675,000	3,000,000	2,625,000	375,000	87.5%	
クラブ助成金	1,070,000	1,200,000	1,050,000	150,000	87.5%	8/31:上半期9名 2/1:下半期9名(河北、金沢、小松より戻りあり)
生徒補助金	1,605,000	1,800,000	1,575,000	225,000	87.5%	8/31:上半期9名 2/1:下半期9名(河北、金沢、小松より戻りあり)
短期交換学生受入費	0	0	0	0	0%	
短期交換学生派遣費	600,000	0	0	0	0%	
事業費	1,729,156	1,965,000	1,540,009	424,991	78.4%	
委員長会議費	10,000	50,000	0	50,000	0%	
研修費	490,676	900,000	900,000	0	100%	12/2 オリエンテーション、5/25-26 RIJYEM金沢会議
応募前学生説明会	0	100,000	22,934	77,066	22.9%	
ウィークエンド	201,500	200,000	184,075	15,925	92%	5/25-26 RIJYEM金沢会議
受入学生修学旅行	300,980	325,000	243,000	82,000	75%	3/23～26 修学旅行
研修会参加費	380,000	100,000	60,000	40,000	60%	7/8、12/2 全国青少年交換委員長会議
受入学生出迎え支援費	0	90,000	0	90,000	0%	
帰国報告費	346,000	200,000	130,000	70,000	65%	
通信費	20,278	100,000	66,570	33,430	66.6%	
ホームページ維持管理費	80,000	95,000	80,486	14,514	84.7%	

(単位：円)

科 目	17-18 執行額	18-19 予算額	18-19 執行額	予算差額	執行率	備 考
委員会費	55,318	120,000	96,263	23,737	80.2%	
会議費	42,318	80,000	63,573	16,427	79.5%	6/10 委員会
旅費・交通費	13,000	40,000	32,690	7,310	81.7%	6/10 委員会、9/2 委員会、12/1-2 委員会
ローターアクト委員会費	1,012,000	1,370,000	1,329,274	40,726	97%	
事業費	700,000	1,000,000	1,000,000	0	100%	ローターアクト上半期、下半期
年次大会補助金	300,000	300,000	300,000	0	100%	6/8-9 年次大会補助費
委員会費	12,000	70,000	29,110	40,890	42%	
会議費	12,000	50,000	29,110	20,890	58%	7/14 委員会、4/17 例会訪問
旅費・交通費	0	20,000	0	20,000	0%	
雑費	0	0	164	△ 164	0%	
インターアクト委員会費	1,844,157	1,605,000	1,591,396	13,604	99.2%	
事業費	1,384,810	1,145,000	1,158,266	△ 13,266	101.2%	第41回IA年次大会、3/21～海外研修、2019/4 全国IA研究会
地区協議会	100,000	100,000	100,000	0	100%	6/16 地区協議会
年次大会補助金	300,000	300,000	300,000	0	100%	8/23 第41回インターアクト年次大会補助費
委員会費	45,191	50,000	17,871	32,129	35.7%	
会議費	39,191	40,000	8,871	31,129	22.2%	12/2 委員会
旅費・交通費	6,000	10,000	9,000	1,000	90%	12/2 委員会
雑費	14,156	10,000	15,259	△ 5,259	153%	2/10 委員会
国際奉仕委員会費	12,000	100,000	3,000	97,000	3%	
会議費	7,000	80,000	0	80,000	0%	
旅費・交通費	5,000	20,000	3,000	17,000	15%	1/26、2/2 R財団補助金管理セミナー（国際奉仕）
ロータリー財団委員会費	696,682	704,000	588,663	115,337	83.6%	
会議費	525,682	460,000	421,663	38,337	91.7%	8/3R 委員会、8/27-28 戦略計画推進S、11/17 学友会、11/18 R財団地域S、1/26、2/2 R財団補助金管理S、4/8、9 会員向上S、4/13 委員会他
交通費	41,000	64,000	37,000	27,000	57.8%	8/3R 委員会、11/17 学友会、1/26、2/2 R財団補助金管理S、4/13 委員会他
旅費	130,000	180,000	130,000	50,000	72.2%	8/27-28 戦略計画推進S、11/18 R財団地域S、4/8、9 会員向上S他
ロータリー財団監査委員会費	1,506	36,000	24,226	11,774	67.3%	
会議費	1,506	30,000	17,226	12,774	57.4%	8/3R 財団監査委員会
交通費	0	0	7,000	△ 7,000	0%	8/3R 財団監査委員会
旅費	0	6,000	0	6,000	0%	
備品費	0	10,000	0	10,000	0%	
保管費	92,571	90,000	92,571	△ 2,571	103%	
万国旗等火災保管料	92,571	90,000	92,571	△ 2,571	103%	
雑費	102,492	100,000	94,314	5,686	94.3%	振込手数料、新券両替手数料
ロータリー文庫拠出金	796,350	795,000	796,350	△ 1,350	100.2%	上半期2,629名(RI人数)×@150、下半期2,680名×@150
ガバナー会運営協力金	530,900	530,000	530,900	△ 900	100.2%	上半期2,629名(RI人数)×@100、下半期2,680名×@100
平和奨学生支援金	40,170	39,750	40,200	△ 450	101%	下期のみ 2,680名×@15
日本青少年交換研究会金沢会議実行委員会	0	120,000	120,000	0	100%	
会議費	0	90,000	101,000	△ 11,000	112%	5/9 委員会
交通費	0	30,000	19,000	11,000	63%	1/26、5/9 委員会
RIJYEM 金沢会議助成金	0	1,000,000	1,000,000	0	100%	5/25 RIJYEM金沢会議登録料
RIJYEM 維持協力金	530,900	530,000	540,900	△ 10,900	102.1%	上半期2,629名(RI人数)×@100、年会費、下半期2,680名×@100
特別会計に繰入れ	700,000	700,000	1,240,500	△ 540,500	177.2%	米山記念奨学会委員会へ70万、RI規定審議会へ540,500
予備費	0	2,436,250		2,436,250	0%	
支出計(B)	18,171,947	23,540,000	19,030,568	4,509,432		
次月繰越金(A)-(B)	16,436,609			12,045,693		

特別会計

ロータリー財団地区補助金

■収入の部

(単位：円)

科目	予算額	累計	予算差額	備考
ロータリー財団交付金	8,030,439	8,030,439	0	7/26 R財団より
雑収入(利息)	0	17	△ 17	利息
収入計(A)	8,030,439	8,030,456	△ 17	

■支出の部

(単位：円)

科目	予算額	累計	予算差額	備考
補助金(各クラブへ)	8,030,439	6,245,463	1,784,976	42 RC (54 事業)へ送金
補助金戻し(各クラブより返金)	0	△ 484,726	484,726	7 RCより
補助金(鳥田さん奨学金)	0	2,200,000	△ 2,200,000	奨学金一部(\$20,000/\$30,000)
補助金(R財団へ返金)	0	27,059	△ 27,059	
雑費	0	42,660	△ 42,660	振込手数料
支出計(B)	8,030,439	8,030,456	△ 17	
当年度収支差額=(A)-(B)		0		

ガバナーエレクト事務所

■収入の部

(単位：円)

科目	予算額	実績額	予算差額	執行率	備考
地区人頭分担金	5,300,000	5,315,000	15,000	100.3%	上期：1,000円×2,630名 =2,630,000円 下期：1,000円×2,685名 =2,685,000円
その他	0	0	0		
金沢 RC 拠出金	0	2,555,665	2,555,665		
預金利息	0	5	5		
収入計(A)	5,300,000	7,870,670	2,570,670	148.5%	

■支出の部

(単位：円)

科目	予算額	実績額	予算差額	執行率	備考
ガバナーエレクト事務所費	3,000,000	5,962,905	2,962,905	198.8%	
次期活動会議費	1,500,000	1,002,083	△ 497,917	66.8%	
次期活動旅費	300,000	505,682	205,682	168.6%	
国際協議会補助費	400,000	400,000	0	100.0%	
予備費	100,000	0	△ 100,000	0.0%	
支出計(B)	5,300,000	7,870,670	2,570,670	148.5%	
当年度収支差額=(A)-(B)		0			

地区ガバナー月信費

■収入の部

(単位：円)

科目	2017-18 累計金額	2018-19 累計金額	備考
地区分担金/G月信費	2,654,500	2,657,500	上期：500円×2,635名=1,317,500 下期：500円×2,680名=1,340,000
収入計(A)	2,654,500	2,657,500	

■支出の部

(単位：円)

科目	2017-18 累計金額	2018-19 累計金額	備考
月信	2,969,365	3,015,360	ガバナーマンスリー第1号(7月)～第12号(6月)
振込手数料	3,132	0	ガバナーマンスリー第1.2号@540、第3～12号@432
支出計(B)	2,972,497	3,015,360	
当年度収支差額(A)-(B)=(C)	△ 317,997	△ 357,860	ガバナー事務所 口座にて一括管理

RI規定審議会議員派遣費

■収入の部

(単位：円)

科目	予算額	累計	予算差額	執行率	備考
RI 規定審議会議員派遣費	265,000	263,500	△ 1,500	99%	2,635名×@100
一般会計より繰入		540,500			
その他			0	0%	
収入計(A)	265,000	804,000	539,000	303%	

■支出の部

(単位：円)

科目	予算額	累計	予算差額	執行率	備考
交通費補助	265,000	794,000	529,000	300%	4/13 RI規定審議会旅費
雑費		10,000	10,000		6/30 RI規定審議会報告会費
支出計(B)	265,000	804,000	539,000		
収支差額		0			

地区ロータリー米山記念奨学会委員会

■収入の部

(単位：円)

科目	予算額	累計	予算差額	備考
奨学会交付金	1,472,000	1,619,000	△ 147,000	
一般会計より繰入れ	700,000	700,000	0	
雑収入	0	1,615,010	△ 1,615,010	8/4-5 夏季研修登録料 555,000円、12/1 年末懇親会費 265,000円、2/16 終了式会費 375,000円、4/20 オリエンテーション会費 420,000円、利息 10円
収入計(A)	2,172,000	3,934,010	△ 1,762,010	

■支出の部

(単位：円)

科目	予算額	累計	予算差額	備考
事業費	2,172,000	3,137,118	△ 965,118	
委員会費	0	103,000	△ 103,000	
会議費	0	0	0	
旅費	0	103,000	△ 103,000	
雑費	0	6,480	△ 6,480	
一般会計へ戻入	0	687,412	△ 687,412	地区資金一般会計に計上
支出計(B)	2,172,000	3,934,010	△ 1,762,010	
当年度収支差額=(A)-(B)		0		

ガバナー事務所(2018年7月1日～2019年7月25日決算)

■収入の部

(単位：円)

科目	2017-18 累計金額	2018-19 累計金額	備考
地区分担金/G事務所費	5,572,100	5,578,500	上期：1,100円×2,635名=2,898,500円 下期：1,000円×2,680名=2,680,000円
RI交付金	1,776,772	1,557,706	
G所属RC・Gより借入	573,624	2,017,544	
地区大会祝儀	0	10,000	
利息	266	21	
収入計(A)	7,922,762	9,163,771	

■支出の部

(単位：円)

科目	2017-18 累計金額	2018-19 累計金額	備考
人件費	3,542,082	3,750,000	2018.7月～2019.7月、賞与2回
家賃	491,400	730,080	2018.7月～2019.7月 @ 56,160円
事務消耗品	244,383	119,993	コピー用紙、名刺代等
通信費	503,024	961,159	複合機使用料、NTT、宅急便、切手等
旅費	75,270	342,916	7/1 ガバナー懇談会参加旅費、11/19 R研究会、4/8 会員基盤向上セミナー
他地区大会参加費	204,000	206,000	10/13 RID 2600、11/10 RID 2760、2/20 RID 2580、2/22 RID 2750、3/30 RID 2650
他地区大会旅費	287,640	533,250	10/13 RID 2600、11/10 RID 2760、2/20 RID 2580、2/22 RID 2750
研修費	304,000	253,000	8/4-5 米山研修旅行登録料@15,000×2名 11/19 R研究会、4/8 会員基盤向上セミナー、5/25 RIJYEM金沢会議、6/18 富山第2分区分会議
国際大会参加費	97,280	1,077,980	国際大会登録料、旅費等
寄付金	748,000	822,000	G公式訪問 ニコBOX @5000×64RC、@3,000×63 RC (内2RC…地区幹事&筆頭幹事)、8/23 IA年次大会祝儀、クラブ周年事業祝儀(G20,000、幹10,000)
雑費	16,416	7,668	振込手数料等
出張費	5,814	1,860	GE事務所へ事務引継ぎ
借入金返済		5	富山RCへ戻入
支出計(B)	6,519,309	8,805,911	
当年度収支差額(A)-(B)=(C)	1,403,453	357,860	

災害特別積立金

■収入の部

(単位：円)

科目	予算額	累計	予算差額	執行率	備考
一般会計繰入額	5,914,034	5,914,034	0	100%	
その他		5,470,670	5,470,670	0%	64RCよりH30年7月豪雨義援金、H30年北海道胆振東部地震義援金
収入計(A)	5,914,034	11,384,704	5,470,670	193%	

■支出の部

(単位：円)

科目	予算額	累計	予算差額	執行率	備考
義援金・支援金・寄付等	5,914,034	5,470,670	△ 443,364		H30年7月豪雨義援金、H30年北海道胆振東部地震義援金
雑費		0	0		
支出計(B)	5,914,034	5,470,670	△ 443,364		
収支差額		5,914,034			

9月・10月行事予定

9月 < 基本的教育と識字率向上月間・ロータリーの友月間 >				
1日	(日)	地区国際青少年受入交換留学生 (アメリカ・カナダ) 来日オリエンテーション	とやま国際交流センター	13:30 ~ 15:30
2・3日	(月・火)	ガバナーエレクト研修セミナー (GETS)	グランドプリンスホテル高輪	
4日	(水)	2020-21年度の地区研修リーダーのためのセミナー (DTLS)	ザ・プリンスさくらタワー東京	
7日	(土)	クラブインターアクト委員長会議	石川県地場産業振興センター	10:00 ~ 12:00
8日	(日)	第1回地区財務・監査合同委員会・懇親会	ホテル日航金沢	14:30 ~ 17:30
8日	(日)	第3回地区戦略計画策定特別委員会	ホテル日航金沢	16:00 ~ 17:30
21日	(土)	地区国際青少年 2020-2021 派遣交換留学生選考試験 (語学テスト・面接試験) 保護者同席	金沢	
22日	(日)	クラブローターアクト委員長会議	石川県地場産業振興センター	10:00 ~ 11:30
22日	(日)	第2回ロータリー・リーダーシップ研究会 (RLI)	石川県地場産業振興センター	9:00 ~ 17:00
27日	(金)	金沢西 RC 創立 55 周年記念式典 (式典・懇親会)	金沢東急ホテル	16:00 ~ 20:00
28日	(日)	第15回ロータリー日韓親善会議 2019	仙台国際センター 2F 大ホール	13:40 ~ 19:30
10月 < 経済と地域社会の発展月間・米山月間 >				
5日	(土)	第1回地区国際奉仕委員会	石川県地場産業振興センター	13:30 ~ 15:00
26日	(土)	地区戦略計画策定特別委員会 (予備)		
未定	(土)	第1回地区社会奉仕委員会		

R 財団寄付者

メジャードナー

富山	田邊 嶽之	7月 2日
富山	榊田敬次郎	7月16日
高岡万葉	山口 正志	6月12日
金沢	中野 一輝	7月16日

マルチプル・ホール・ハリス・フェロー

高岡万葉	塚本 秀一	6月12日 5回
高岡万葉	村谷 正芳	6月12日 4回
高岡万葉	沖田 浄	6月12日 4回
高岡万葉	稲谷 嘉則	6月12日 3回
高岡万葉	結城 康則	6月12日 1回
高岡万葉	清水 博行	6月12日 1回
河北南	岡田 等	7月25日 2回
金沢東	坂本 憲一	7月30日 1回
金沢東	厚見 正充	7月30日 1回
金沢東	籾木 基由	7月30日 1回
金沢みなと	神谷ますみ	7月31日 7回
野々市	宮川 務	7月25日 1回
小松東	金戸 善之	7月 3日 2回
小松東	松井 亨	7月10日 2回

ホール・ハリス・フェロー

高岡万葉	増本 幸俊	6月12日
金沢東	井上英一郎	7月30日
金沢東	北 総一郎	7月30日
金沢東	向井 健夫	7月30日
金沢東	平野 利康	7月30日
金沢東	湊 泰久	7月30日
金沢東	小池田 均	7月30日
金沢東	根布 寛	7月30日
金沢東	山崎 勝治	7月30日
白山石川	織部 資子	7月29日

R 米山記念奨学会寄付者

米山功労者 メジャードナー

富山	田邊 嶽之	7月 2日 15回
富山	酒井 正人	7月 9日 14回
富山	榊田敬次郎	7月16日 21回
白山石川	福田 裕	7月 4日 34回

米山功労者 マルチプル

上市	土肥 孝之	7月24日 2回
野々市	宮川 務	7月25日 2回

米山功労者

富山	久和 進	7月 9日 1回
高岡万葉	酢谷謙一郎	6月14日 1回
白山	西川 發子	7月17日 1回
小松東	松井 亨	7月10日 1回

会員異動

《入会》

黒部中央	森 明	7月 4日
黒部中央	久田 哲司	7月 4日
宇奈月	紅粉 史郎	7月 1日
宇奈月	川上 浩	7月 1日
宇奈月	牟田 光生	7月 1日
宇奈月	中島 勝喜	7月 1日
宇奈月	西中 廣志	7月 1日
宇奈月	野村 康幸	7月 1日
宇奈月	佐々木 駿	7月 1日
宇奈月	澤田 幸則	7月 1日
宇奈月	新崎 光浩	7月 1日
宇奈月	四月朔日丈晴	7月 1日
魚津西	石崎 一成	7月 1日

立山	尾近 晃	7月 4日
立山	古川 喜康	7月18日
富山	武内 孝憲	7月 2日
富山	吉田 守一	7月16日
富山シティー	土田 宏	7月 8日
富山南	小川万里絵	7月 5日
富山南	荒井 志徳	7月12日
富山みらい	日吉 武士	7月 2日
富山みらい	上野 等	7月16日
富山西	宮崎 俊之	7月18日
高岡	石崎 仁康	7月 4日
高岡	中沖 雄	7月 4日
高岡	森田 清司	7月 4日
高岡	塚田 修司	7月 4日
南砺	野村 守	7月 2日
南砺	安居 利浩	7月 2日
高岡北	荒木 信幸	7月 1日
河北南	原田 充	7月 1日
金沢	東田 隆一	7月10日
金沢	真柄 卓司	7月24日
金沢	森下 幹	7月24日
金沢	山浦 伯之	7月31日
金沢東	相原 信康	7月 1日
金沢東	橋浦 康友	7月 1日
金沢東	山岸 敬広	7月 1日
金沢香林坊	泉 純一	7月22日
金沢香林坊	鶴島 貴徳	7月22日
金沢南	杉浦 史郎	7月 2日
白山	今枝 佳勝	7月 2日
白山	奥村 俊哉	7月 2日
金沢北	野村眞一郎	7月 1日
金沢北	西 雅哉	7月 1日
野々市	梅野智恵子	7月 3日
加賀	小坂 貴行	7月 4日
加賀	宮本 貴弘	7月 4日
加賀白山	高野 篤	7月 2日
小松東	下出 晴美	7月 2日

小松シティー	土中 哲治	7月 1日
羽咋	濱田 幸範	7月 1日
羽咋	宮本 悠童	7月 1日
羽咋	清水 覚男	7月10日
羽咋	丸田 一幹	7月10日
羽咋	坂室 幸志	7月10日
羽咋	西浦 雅人	7月10日
中島	宮本 哲也	7月 4日
志賀	高山 孝	7月 2日
志賀	宮本 光雅	7月 2日
富来	金森 久人	7月 1日
輪島	畝 和弘	7月 2日
輪島	片山 一朝	7月 2日

《退会》

富山	中田 信之	7月31日
高岡万葉	佐野 邦明	7月31日
高岡西	松本 和也	7月31日
金沢	宮田 慶一	7月24日
白山石川	中西 良彦	7月31日
金沢みなと	巽 陽一	7月31日

《名誉会員》

金沢香林坊 RC	中川可能作
小松東 RC	勝木 育夫

ご冥福をお祈りいたします



森 大会員
金沢北 RC
2019.7.28(享年77歳)
一般社団法人北陸建設
業協会・理事長
ロータリー歴27年

ハイライトよねやま 今月のトピックス

- ・“絆 in モンゴル”が開催されました
- ・よねやま親善大使ポロトヤさん退任
- ・寄付金速報 — 2019-20 年度も順調な滑り出し —
- ・2020 年 4 月採用米山奨学生の募集開始

※ぜひ PDF 版もご覧ください。

PC から → http://www.rotary-yoneyama.or.jp/summary/pdf/highlight233_pdf.pdf

スマホから → http://www.rotary-yoneyama.or.jp/blog/news/2019/detail_17086.html

表紙の写真

山中温泉川床

まだまだ残暑の厳しい9月、緑豊かな山々に抱かれ、渓谷の流れに寄り添うような山中の街中で、美しい風景の中のそぞろ歩き。ひとときの涼を感じながら橋のたもとに松尾芭蕉を祀っている御堂がある黒谷橋から、総檜造りのこおろぎ橋まで続く遊歩道は約 1.3km、所要時間 40 分ほ

どのちょうど良い散歩道です。なかでも渓谷の深い緑と清らかな水の流れを間近に感じられる鶴仙溪川床はそんな散歩中の休憩にぴったり。溪流のせせらぎと木漏れ日を感じながら、ゆったりとした時間を過ごすことができますよ。



ガバナー月信担当 地区副幹事 吉田 克也(金沢RC)